

令和2年 月 日

各高齢者施設等の長 様  
(※入所・居住系施設に送付)

鹿児島県くらし保健福祉部  
高齢者生き生き推進課長  
介 護 保 険 室 長

高齢者施設等におけるACP（アドバンス・ケア・プランニング）の取組について（依頼）

本県の高齢者保健福祉行政の推進につきましては、日頃から御理解と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、介護保険制度においては、高齢者の尊厳を重視した看取りへの取組について、看取り介護加算やターミナルケア加算が導入されており、施設ではACPの取組が進められているところです。

このような中、現在、全国的に新型コロナウイルス感染症の拡大が見られており、本県においても感染者が増加している状況です。高齢者が新型コロナウイルス感染症に罹患すると急激に重症化することが多く、その際に人工呼吸器の使用など、様々な医療・ケアの選択の決断を短時間に迫られるという困難な状況が想定されます。そのため、新型コロナウイルス感染症に罹患した場合の事も含め、日頃より医療・ケアについての希望・考え方を利用者及びその家族等とともに話し合っておくこと、すなわちACPの重要性がますます高まっているところです。

つきましては、新型コロナウイルス感染症の流行期においても、高齢者が可能な限り自分の希望する最善の医療・ケアを受けることができるよう、各施設におかれては、担当医（かかりつけ医）との十分な連携の上、ACPの取組の推進やこれまでのACPの内容を確認するなど、入院が必要となった場合、そのACPの内容について医療機関への情報提供が円滑に行われるようよろしくお願いいたします。

<参考>

- 厚生労働省ホームページ（「人生会議」してみませんか）
- 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行期において高齢者が最善の医療およびケアを受けるための日本老年医学会からの提言 ―ACP実施のタイミングを考える―  
(2020年8月4日一般社団法人日本老年医学会倫理委員会「エンドオブライフに関する小委員会」新型コロナウイルス対策チーム)
- 公益社団法人鹿児島県医師会作成リーフレット「あなたの想いを託せる人に伝えてみませんか？ わたしの想い～受けたい医療・ケア～」